

9月の星空情報

2019年 9月 1日

発行 黒石すばるの会

http://subaru9614.dip.jp/

最近の天文のニュースや話題から(2019年9月)



(上図は想像図)

小惑星が地球のすぐ前を通過！

去る七月二十五日小惑星「2019 OK」が地球の目の前、地表からわずか六万五千キロメートルのところを通過して行きました。この距離は地球から月までのたった六分の一でした。調べてみたところ、撮影されたのは数週間前でしたが、天文学者が気付いたのは最接近の前日でした。また、この小惑星は大きさが100m前後で、もし大都市に衝突し、被害を受けた場合、大変なことになるので「シテイ・キラー」とも呼ばれています。

現在のところ、こうした地球に衝突する可能性のある小惑星で、大きさが一キロメートル以上(恐竜を絶滅させたくらい)のものは、ほとんど発見されていますが、今回のような100m以下のものはまだ八割以上が未発見で、数にして三万個ほどもあると考えられています。

シテイ・キラーが三万個だと・・・心配ですね。なお、地球に衝突する確率は十万年に一個程度だそうです。(でも、・・・それが、明日かもしれない心配はありませんが・・・)

なお、いまでは、こうした危ない天体から地球を守るため小惑星の発見や観測をおこなう組織が作られ、活動をはじめています。



(写真)上は、H II Bロケット
下は補給機「こうのとり」

「JAXAの無人補給機」打ち上げ

JAXAは、日本の無人補給機「こうのとり八号機」を、九月十一日に国際宇宙ステーション(ISS)にむけて打ち上げると発表しました。今回は食料やバッテリーのほか、地上と高速通信する「光通信システム」の実験装置を運ぶそうです。三日後にはISSに到着するとのこと。

☆ 今月のおもな天文現象

◎ 9月上旬：宵の南の空で月が6日木星に、8日土星に次々接近！

9月6日の19時ころ月齢7の月と-2.2等の木星が接近します。右下にさそり座の1等星アンタレスがあります。赤いのですぐにわかるでしょう。また、8日宵には、月齢9の月が土星(0.3等)に近くにあり、22時ころに0.9度まで近づきます(これは大接近です。)

◎ 9月13日(金)：中秋の名月(十五夜)！

旧暦八月十五日の月のことを「中秋の名月」と呼び、お月見を楽しむ風習がありますが、今年(2019年)は9月13日です。

昔から、まるい月見団子や収穫した栗・芋・りんごなどにススキをそえて収穫に感謝し、ご先祖様や月に祈りをささげたようです。

秋の月は空気も澄んでいて、眺めるのにちょうど良い高さにあります。



「星を見る会」のお知らせ テーマ「月のクレーターと木星・土星の探検！」

9月7日(土) 午後7時～8時30分 浅瀬石小学校 校庭 【抽選会あり】

※もし、雨だったら浅瀬石公民館で行います。なお、小学生のみなさんには理科で学習する「星の動きかたのかんさつ」の指導も予定しています。